

高知県における平成18年2月分の電力需給状況

<需 要>

- 販売電力量計では、3億8千6百万キロワット時、対前年比98.3%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- 家庭用などの「電灯」は、1月中・下旬、2月の気温が前年に比べ高めに推移した影響などから、対前年比98.0%となった。

・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、2月の気温が前年に比べ高めに推移した影響などから、対前年比97.3%となった。

(表-1)

- 産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、などが前年を上回ったことなどから、対前年比104.1%となった。

(表-2, 図-2)

<供 給>

- 月平均の全社自流式出水率は、148.8%。
(上旬 126.1%, 中旬 143.1%, 下旬 179.0%)

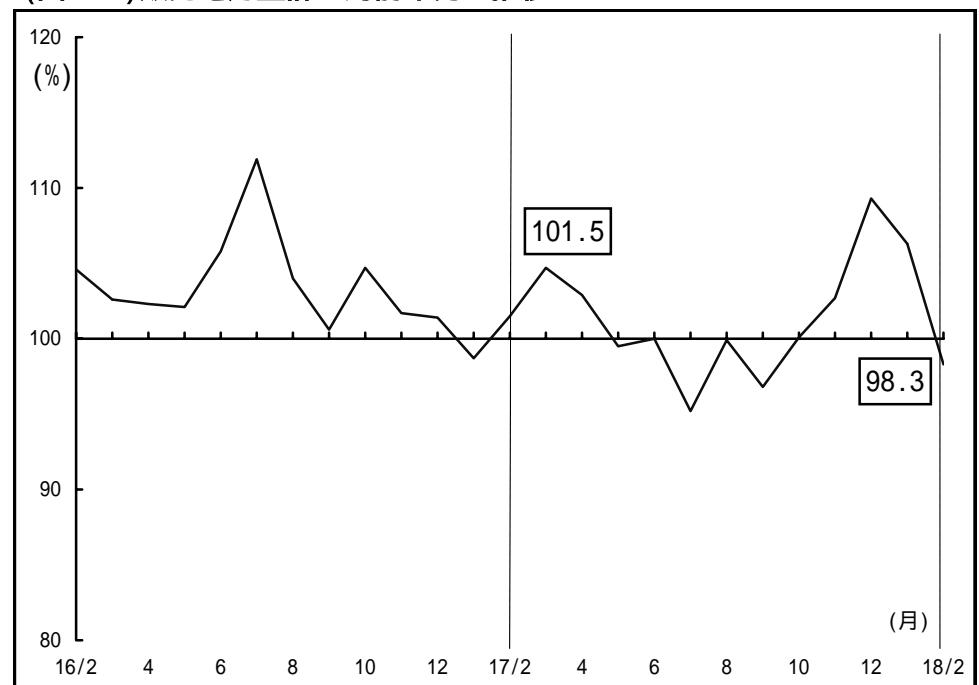
- 月末の全社貯水池保有量は、1億4千8百万キロワット時で満水比60.4%。

(表-1) 需要実績

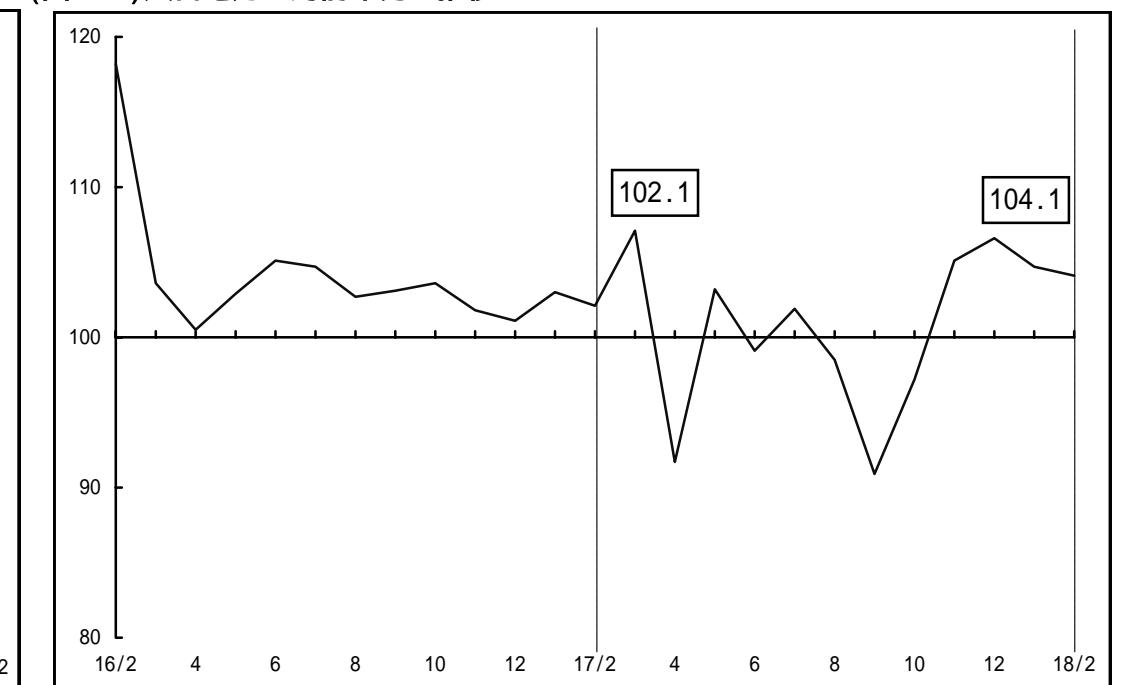
		高 知 県				全 社 計				[百万kWh, %]	
		当 月		累 計		当 月		累 計			
特定規模需要 以外の需要	電 灯	167	98.0	1,690	102.0	895	101.7	8,594	102.9		
	電 力	41	93.1	430	99.4	191	95.9	2,035	99.2		
	計	208	97.0	2,120	101.5	1,086	100.7	10,629	102.2		
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	84	97.3	1,073	100.9	466	101.2	5,599	103.7		
	産業用電力	94	102.3	1,078	99.5	803	104.5	9,384	103.2		
	(再掲)大口電力	(62)	(104.1)	(683)	(100.2)	(615)	(105.8)	(7,111)	(104.5)		
	特定規模計	178	99.9	2,151	100.2	1,269	103.3	14,983	103.4		
販売電力量計		386	98.3	4,271	100.8	2,355	102.0	25,612	102.9		

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



<参考> 高知市内の平均気温

	1 月				2 月				
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均	
実 績	5.4	8.8	7.3	7.2	5.9	9.4	12.1	8.9	
平年差	1.3	2.7	1.7	1.1	0.0	2.0	4.5	2.0	
前年差	0.5	2.8	0.3	0.9	0.0	0.9	5.9	2.0	